

3学年だより

新潟市立木崎中学校

令和6年3月4日

第11号



卒業おめでとうございます

ご卒業おめでとうございます。3年生61名の皆さんの晴れやかな姿を目にして、先生たちは全員胸がいっぱいです。保護者の皆様には、長いようで、あっという間の3年間だったのではないかと思います。うれしいこと、楽しいこと、つらかったこと、悲しかったこと。そのすべてがみんなの財産です。そして、61名全員で、全力で駆け抜けてきたことを誇りとして、明日の卒業証書授与式で胸を張り参加しましょう。3月5日この良き日、巣立っていくみんなに心からのエールを送らせてもらいます。中学校卒業後も、それぞれの進路先で木崎中学校の先生方から学んだことや、友だちとの付き合いから学んだことを忘れずに、自分の良さを益々伸ばして成長して行ってほしいと願っています。

3年生を送る会が行われました

2月26日に三送会が催されました。スライドショーは、思い出を懐かしく振り返る貴重な映像でした。1, 2年生全員が、卒業を心から祝福してくれていることが伝わる素晴らしい会でした。(スライドは、卒業式開始前、体育館でも流します。) 1, 2年生の生徒の皆さんありがとうございました。

同窓会入会式

先週、同窓会長の頓所 洋一様を招いて、同窓会入会式を行いました。今年の学年委員が第77回卒業生の幹事になりました。同窓会入会式前には、豊栄商工会木崎支部とコミュニティ木崎村から卒業証書の巨大なパネルをいただきました。卒業式当日に飾ります。友だちや保護者と記念写真をお撮りください。

同窓会より卒業証書フォルダー、PTAより印鑑が卒業記念品として贈られました。大変ありがとうございました。

☆ 式次第

- (1) 開式
- (2) 入会の言葉 『大野 晴士さん』
- (3) 同窓会会長歓迎の言葉 『頓所 洋一様』
- (4) 卒業記念品授与 『頓所 洋一様』
同窓会より(卒業証書フォルダー) 『小川 咲逢さん』
PTAより(印鑑) 『佐藤莉乃亜さん』
- (5) 学級代表紹介
・同窓生数 男子33名 女子28名 計61名
・代表 大野 晴士(1組)
・学級代表 1組 阿部 耕大さん 佐藤莉乃亜さん
2組 佐藤 瑠星さん 小川 咲逢さん
- (6) 閉式



※キャリアパスポート(1, 2年生の記入用紙と3年生の記入用紙)は保護者の皆様のコメントを記入(3年生の記入用紙)したものを、高校に渡すことになっています。入学後、各校の指示に従ってください。

☆離任式について



離任式は3月25日(月)8時15分から体育館で行われます。生徒の皆さんは制服着用の上、内履きを持参して、8時10分までに登校してください。**スマホ等の不要物**は絶対に持ってこないこと。

木崎中学校を離れる先生、職員の方々を盛大に見送みましょう。

3月31日までは、木崎中学校の生徒です。規則を守って行動してください。

すばらしい3年生の皆さんへ！

井浦 貴司

思い出多き3年間でした。皆さんの成長は著しく、頼もしい先輩になったと思います。悲しい事・楽しい事いろいろな思い出がよみがえります。思い出を力に変え、新しいこれからのをしっかり歩いていってください。卒業おめでとうございます。

瀬賀梨沙子

卒業おめでとうございます。みなさんとは木崎中学校で2年間一緒に過ごしました。2年生の時は心配に思うことが多く、この学年は大丈夫か…と思う場面が多々ありました。3年生になり、学校のリーダーとして1人1人が少しずつ変わっていく姿が見られました。卒業を目前にした今、こんなに頼もしい姿に成長するとは。みなさん、よくがんばりました！！これからの希望あふれる人生にエールを送ります！！みんな、大好きだよ！！

小松かおり

11か月前に皆さんと出会って、もうすぐ1年。あっという間でした。しかしその短期間で、私は皆さんのカッコいい姿をたくさん目撃することができました。欲を言えば、もっと早く皆さんに出会いたかった…というのが本音です。もっと沢山の感動を共有したかった…。さあ、卒業です。これからの人生、様々なことが起こります。立ち止まっても、回り道をしてもいい。感謝を忘れず、我慢強く、腐らず、素直な心で前進してください。一生懸命頑張れば、必ず光が見えてきます。皆さんと、皆さんの周りの方々が、ずっと幸せでありますように。卒業、おめでとうございます！

阿部 悟

卒業おめでとうございます。中学校生活の締めくくり「美しい心と形(①人と接するときは暖かい春の心、②活動するときは燃える夏の心③考えるときは澄んだ秋の心④自分と向かうときは厳しい冬の心)」について自己採点はどのくらいになりましたか？卒業間近に「経験は力」と繰り返し言い続けました。そこには必ず「応援してくれる人」が必要です。今まで出会ってきた人、これから出会う人を大切に(「相手意識」というキーワードも何回も出てきましたね。)、日々前進していきましょう。

白井 博榮

Congratulations on your graduation !

自分の力を信じ、自らをさらに磨き、これからの人生を正しく生きてください。